越谷市議会12月定例会報告！

昨年、12月3日から12月20日までの18日間にわたり越谷市議会12月定例会が開催され、市長提出議案22件と委員会提出議案1件が提出され、原案の通り可決されました。

また、議会最終日に市民から提出されていた「住宅リフォーム助成金制度を求める請願」が審査され、全員一致で可決されました。

主な内容は、教育委員会教育長の任命につき同意を求める件をはじめとする人事案件が4件、越谷市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例制定から指定管理者の指定について（市民プール）までの一般議案が13件、平成30年度越谷市一般会計補正予算をはじめとする補正予算が5件の都合22件です。

また、議会最終日に議会運営委員会から「教育委員会の委員長を教育委員会の教育長」に改める委員会条例の改正案が提出され、全会一致で可決されました。

越谷市元旦マラソン開催!!

平成31年元旦、越谷市立総合体育館において第54回越谷市元旦マラソン大会が挙行され、越谷市内外から1,802名のランナーが参加し、10ｋｍ、5ｋｍ、3ｋｍ、1ｋｍ、0.5ｋｍ、0.5ｋｍ親子の部と、それぞれの部に分かれ走り初めを楽しみました。

皆さんが走った《越谷》はこんなまちです！

越谷市は、昭和29年11月に越谷地区の2町8ヶ村が合併し越谷町となり、4年後の昭和33年11月3日に市制が施行され「越谷市」が誕生しました。

東京都心から25ｋｍ圏内に位置し、県内5番目となる33万6千人の人口を擁しており、面積は60.24ｋ㎡、天然記念物にも指定されている＜シラコバト＞の生息地としても知られています。

市域は、大宮台地と下総台地に挟まれた中川流域の沖積平野にあり、標高は平均5.2m、丘陵がなく平坦な土地です。東端を古利根川と中川、南西端を綾瀬川、中央を元荒川が貫流しているほか、新方川や葛西用水をはじめ多くの河川や用水が流れていることから「水郷こしがや」として親しまれており、江戸時代には日光道中第三の宿場町として賑わいをみせ、今もその名残をとどめるなど、豊な自然と歴史が融合したまちです。

平成20年には、「越谷レイクタウン」がまちびらきとなり、県内外から大きな注目を浴びています。また、平成30年10月からは越谷特別市民「ガーヤちゃん」をあしらった図柄入りナンバープレートの交付が始まり、全国に向けて「ガーヤちゃん」ナンバーの車両が発信され、越谷市の魅力をアピールしています。

今回の元旦マラソンには市内外から多くの方が参加しましたが、「こしがやの未来を創る魅力宣伝大使」を委嘱された越谷アルファーズの浅井社長（写真左）や長谷川選手（写真右）も参加し、越谷の魅力を市内外に発信して頂きました。